

大学でドローンのライセンスが取得できる！

「災害とドローン」を新規開講

科目開講日：2023年5月27日（土） 場所：国士舘大学多摩南野キャンパス

近年、ドローンは急速に進化し、防災分野をはじめ社会環境に影響を与え始め、「空飛ぶ産業革命」と称して関係省庁が大きく発展させようとしています。熱海の土砂災害、千葉県台風被害においては、ドローンによる被害状況調査等が行われ、また輸血、AED等の医薬医療物品、災害時の支援物品等の輸送実証実験が行われています。

日本ではこれまでドローンの民間資格がありましたが、2022年12月5日から国家資格である「無人航空機の操縦者技能証明制度（操縦ライセンス制度）」が開始されました。

そこで防災教育を全学的に進める本学では、今年度新規開講科目「災害とドローン」をスタートさせました。全3日間のカリキュラムを修了し授業内試験に合格することにより国土交通省管理団体資格「UAS LEVEL 2」ライセンスを取得することができます。この資格取得により十分な経験者とみなされ、国家資格である二等無人航空機操縦士ライセンスが取得しやすくなります。

操縦ライセンスを取得すると、防災分野だけでなく、地理環境、測量、都市整備、農政、インフラ整備などのさまざまな分野で有効活用が期待されます。ドローンに関する基礎知識、安全運用等に関する理解を深め実践できる技能を習得することで、ドローンを活用し社会貢献できる人材を育成します。

<取材のご案内>

実技講習初回実施日：5月27日（土）9時～18時

場所：国士舘大学多摩南野キャンパス
(多摩市南野 2-11-1)

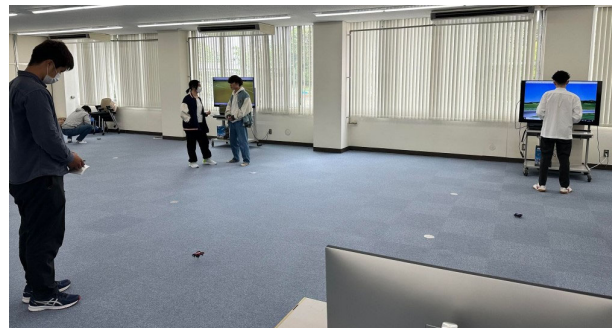
※カリキュラム2日目の実技講習です。本科目の実技講習は27日に初めて実施します。詳細なスケジュールについてはお問い合わせください。

※別日程での取材を希望される場合はご相談ください（実施日は土日が基本です）。

「災害とドローン」カリキュラム（3日間）

1日目（講義）	無人航空機のシステム、事故等の対応、現代社会におけるドローン活用、災害・防災分野におけるドローン活用など
2日目（実技）	基本飛行、夜間飛行、目視外飛行など
3日目（実技）	撮影手法、マッピング、3D作成など

※カリキュラムの詳細はお問い合わせください。



カリキュラム1日目（講義）の様子（5/13実施）

本プレスリリースに関するお問い合わせ

国士舘大学広報課 TEL: 03-5481-3115 E-mail: kouhou@kokushikan.ac.jp 担当:清水、小俣